

2. 1. 5 磁気異常に関する整理

使用した磁気異常は産総研によりコンパイルされたデータである（中塚ほか，2005）。空中磁気異常データは、飛行高度1500m程度でデータ取得がされており、測線間隔は3km程度である。測定時期、仕様等が異なるデータを結合させ、複数の地域毎のデータに分割されたものを使用した。北海道・東北北部、関東・東北・中部、近畿・中部・中国・四国、九州・中国西部に分かれている。それぞれの地震が発生した地域に応じたグリッドデータを使用した。

1995_Hyogo_Nanbu

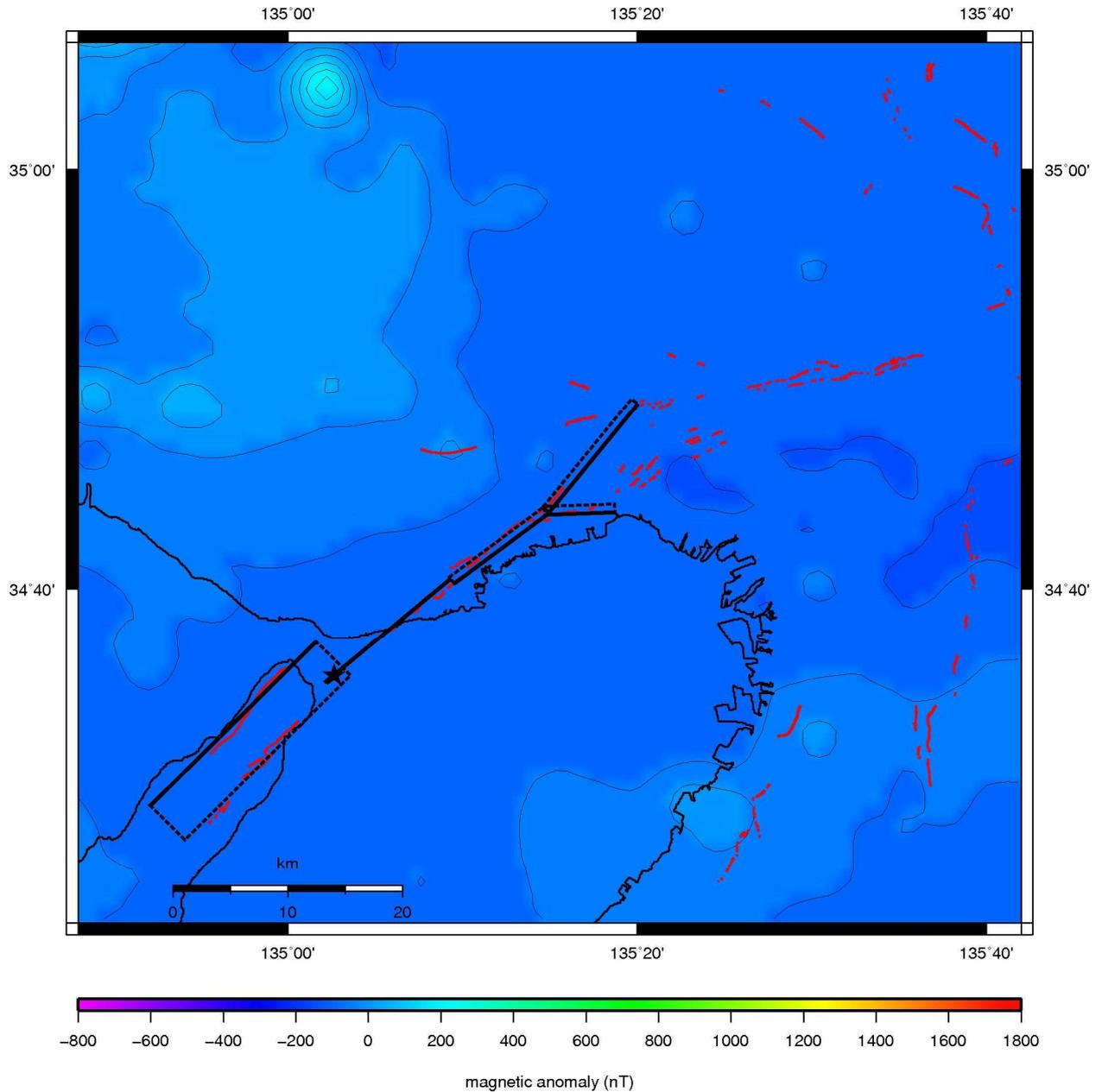


図 2.1.5-1 1995 年兵庫県南部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

1996_Miyagi_Hokubu

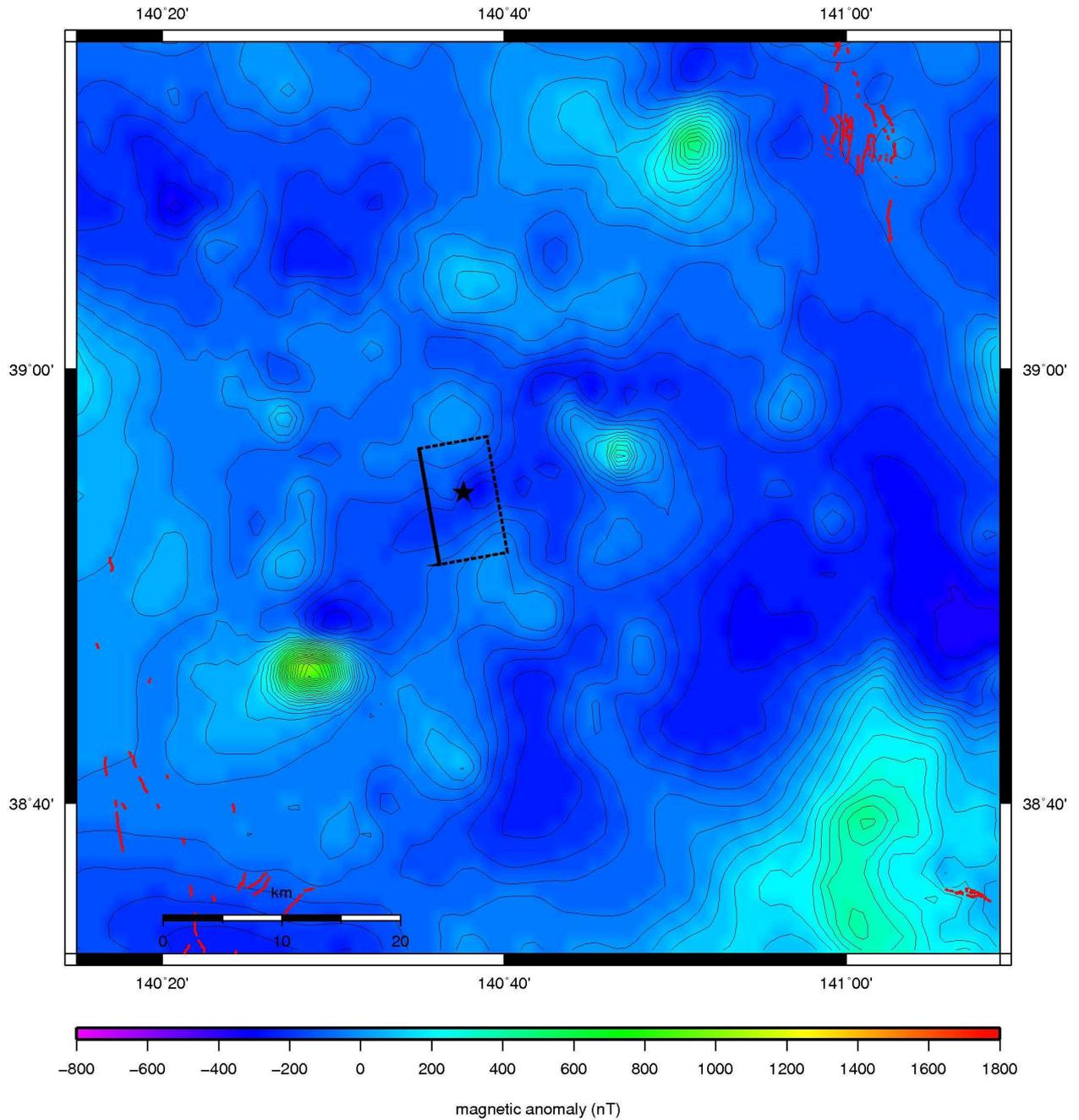


図 2.1.5-2 1996 年宮城県北部（鬼首）地震周辺の磁気異常図（中塚ほか, 2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉, 2000）。★は震央を示す。

1997.05_Kagoshima_Hokuseibu

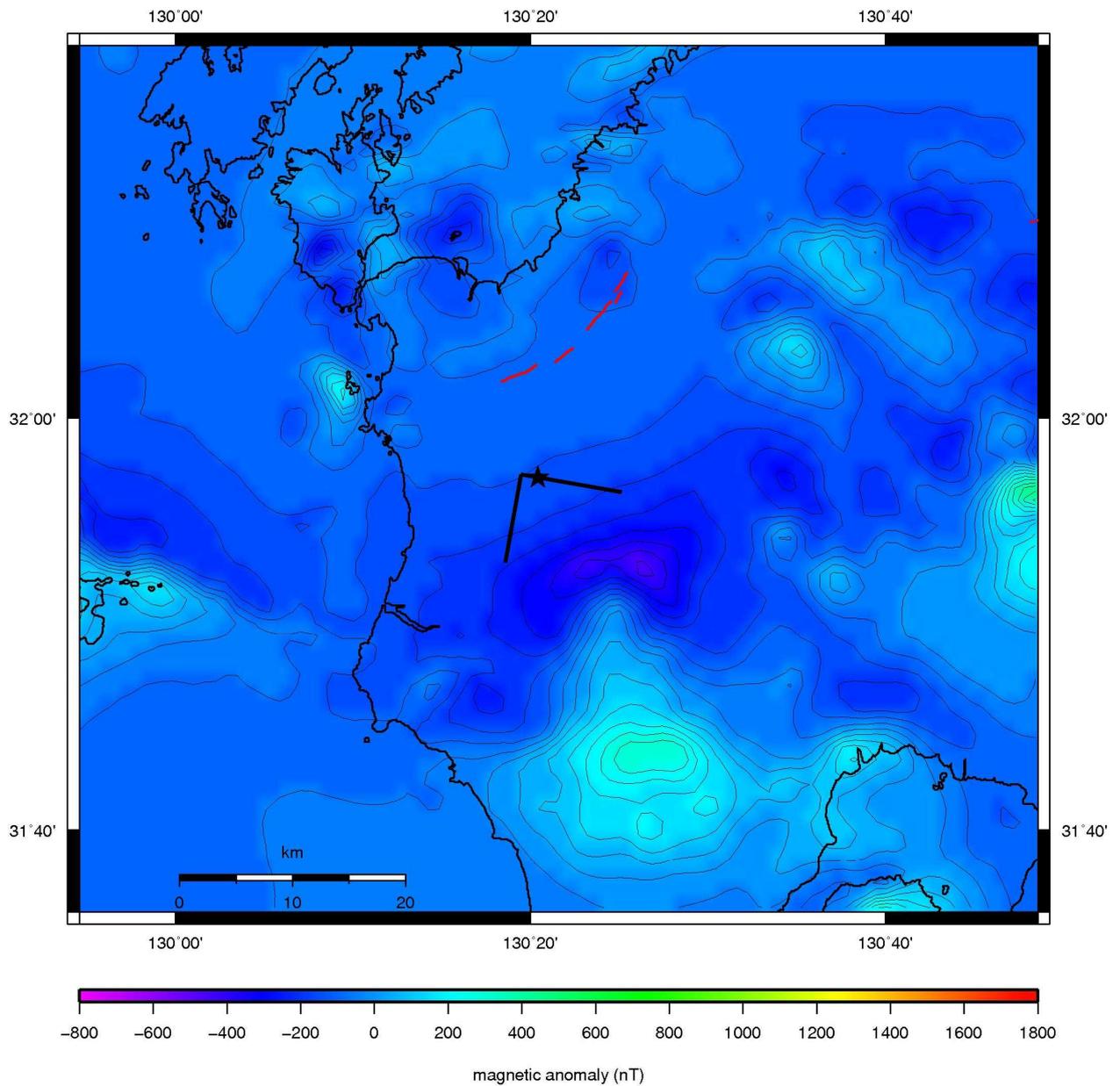


図 2.1.5-3 1997 年鹿児島県北西部（5 月）地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

1997.03_Kagoshima_Hokuseibu

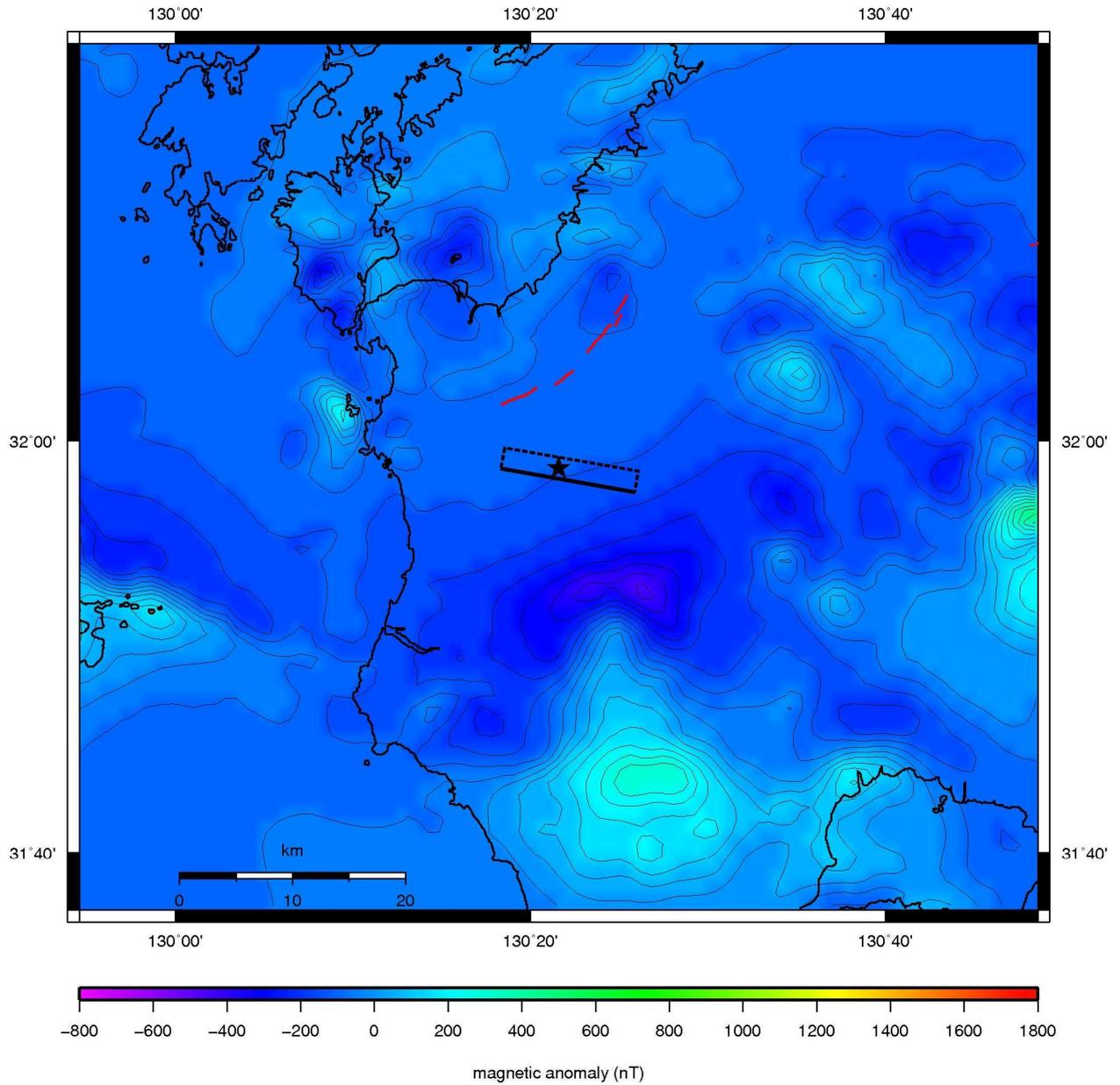


図 2.1.5-4 1997 年鹿児島県北西部（3 月）地震周辺の磁気異常図（中塚ほか, 2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉, 2000）。★は震央を示す。

1997_Yamaguchi_Hokubu

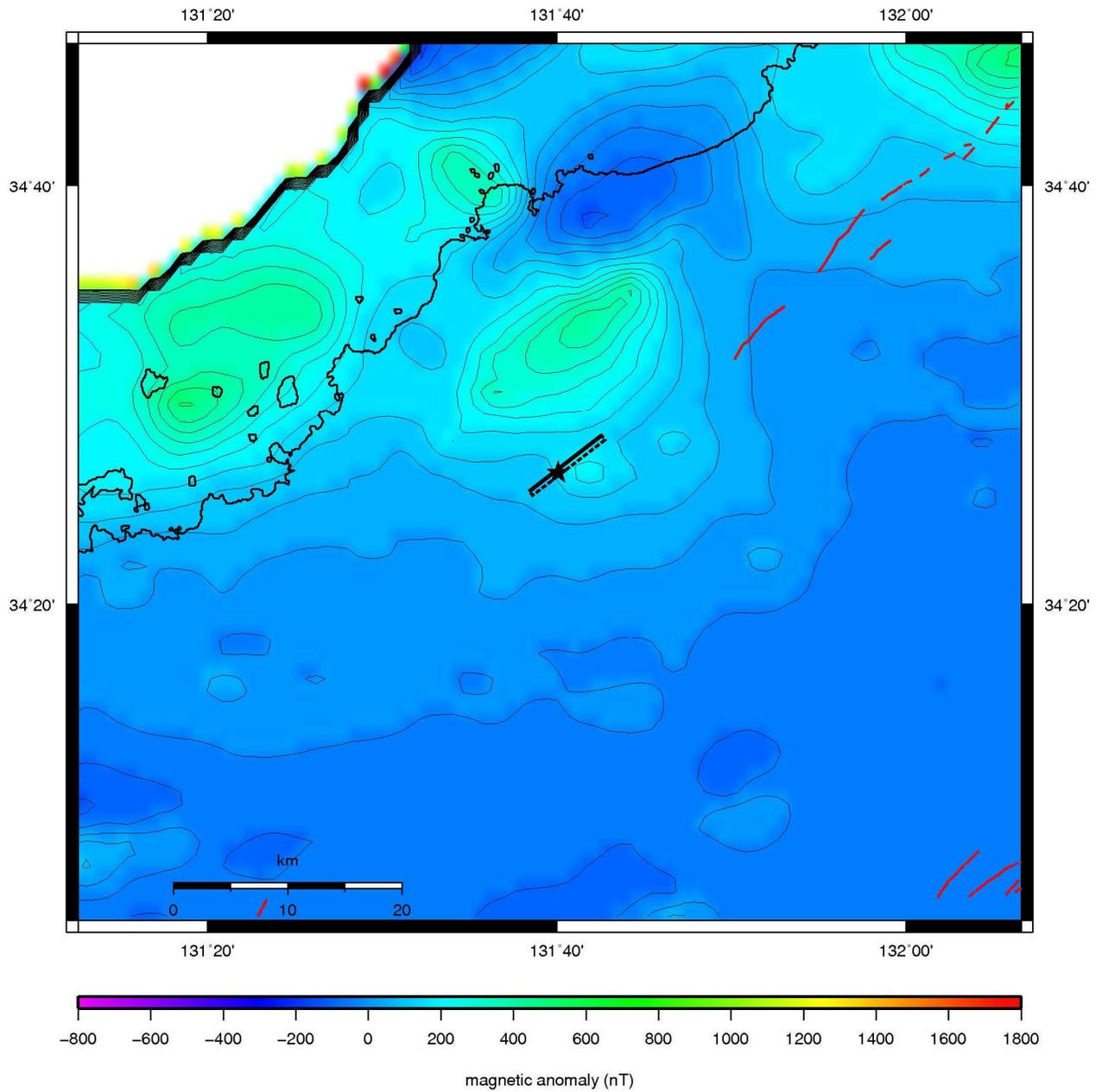


図 2.1.5-5 1997 年山口県北部地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

1998_Iwate_Niriku

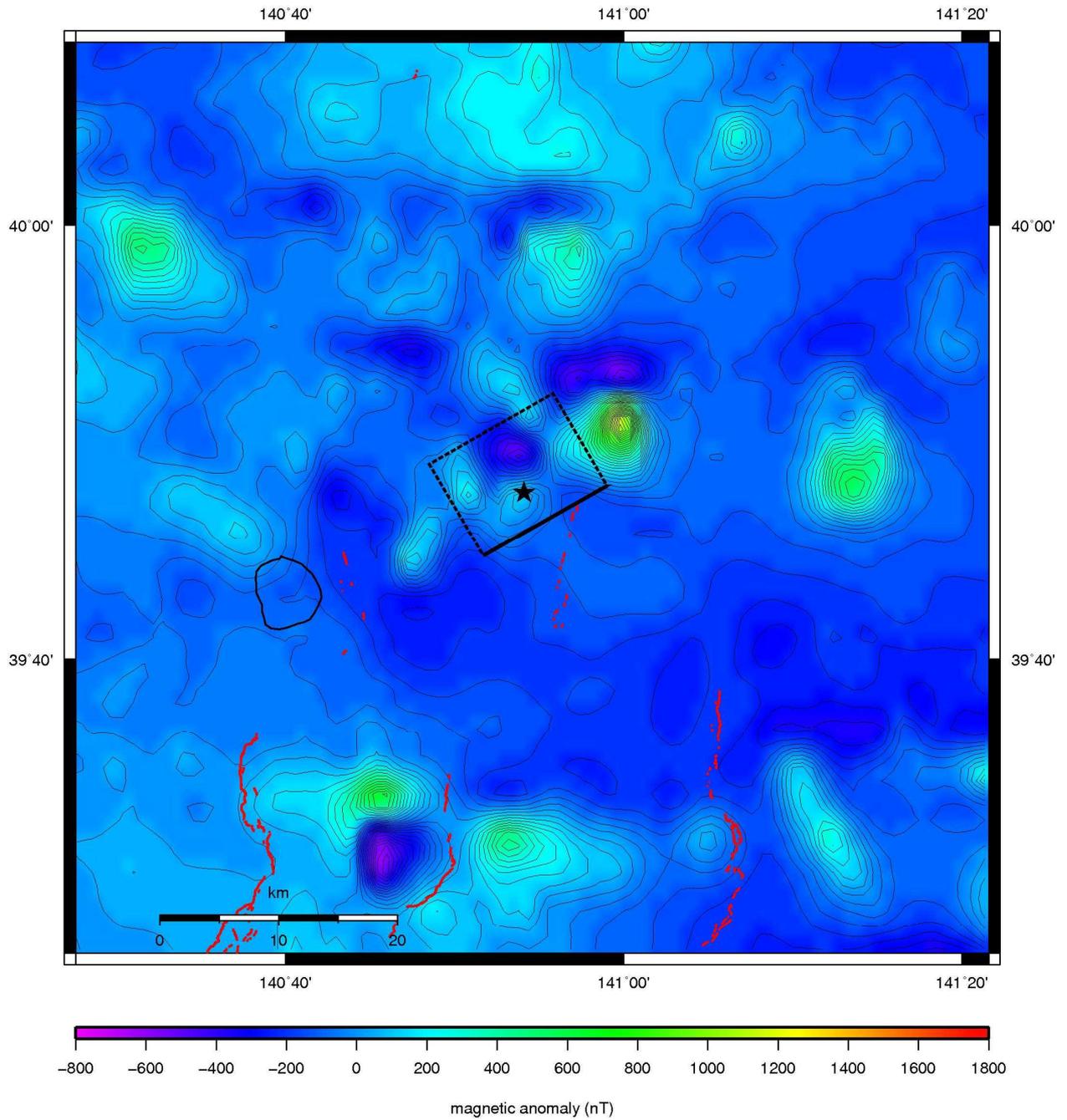


図 2.1.5-6 1998 年岩手県内陸北部地震周辺の磁気異常図(中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線(中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2000_Tottori_Seibu

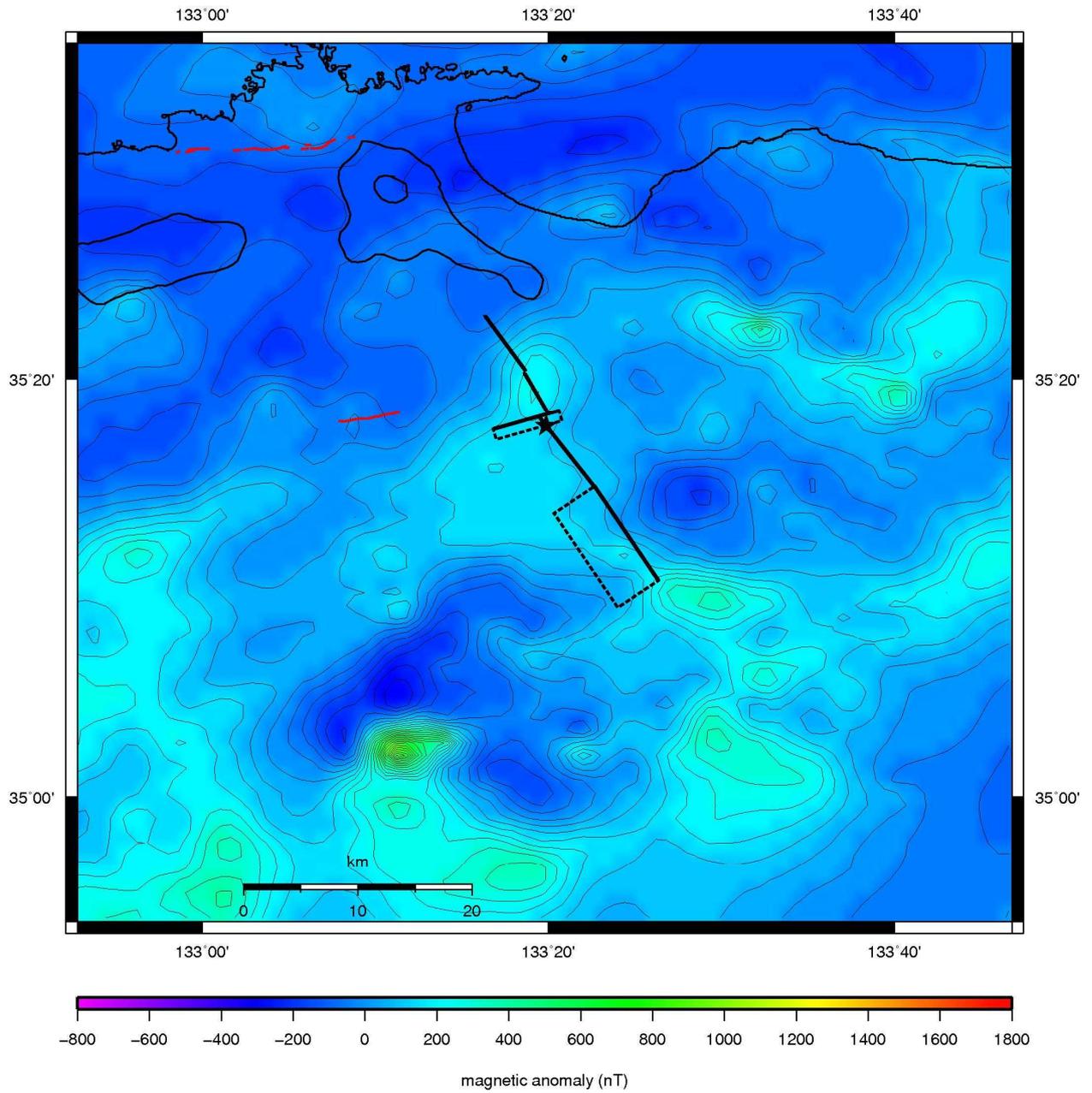


図 2.1.5-7 2000 年鳥取県西部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2003_Miyagi_Hokubu

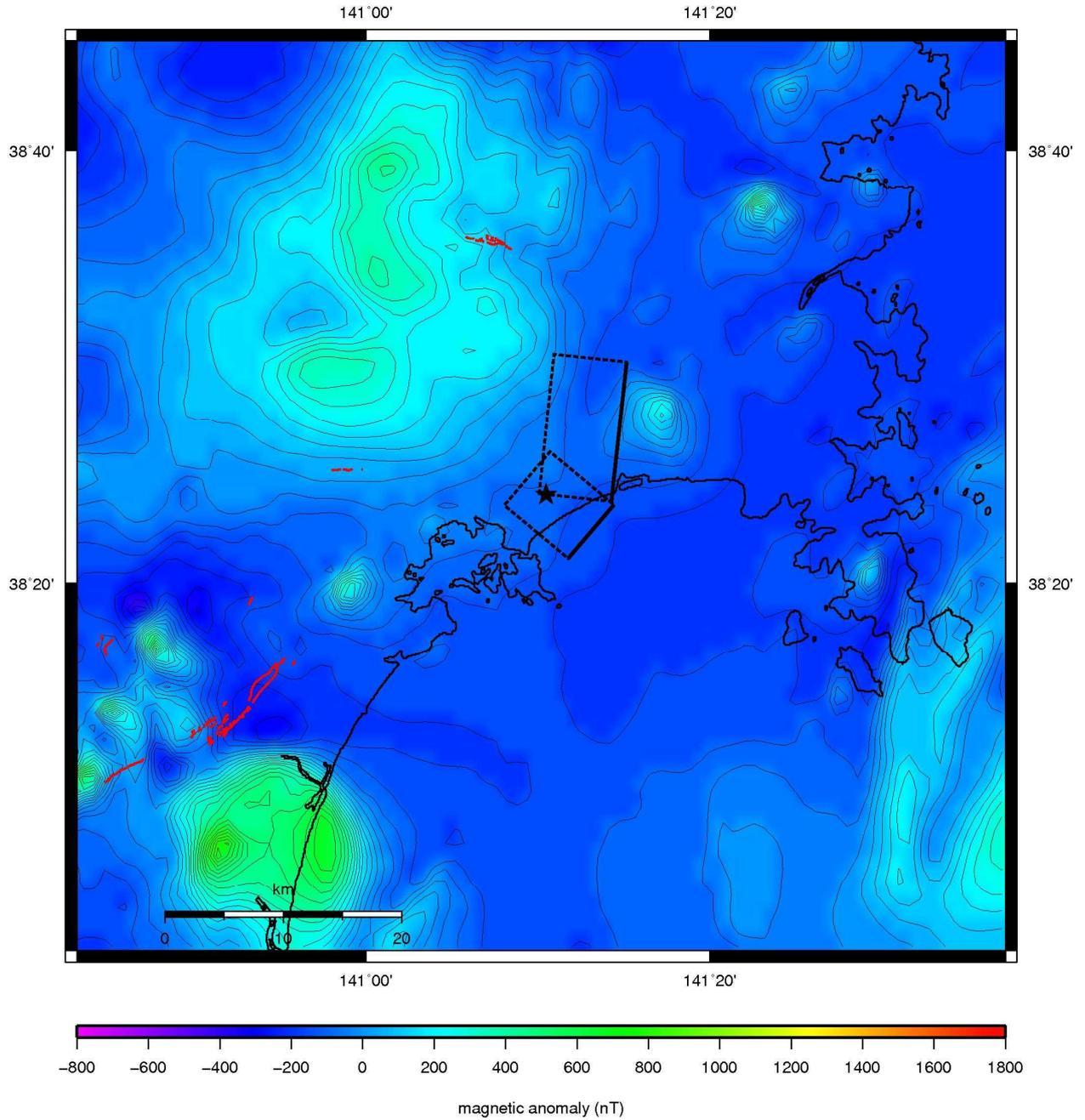


図 2.1.5-8 2003 年宮城県北部地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

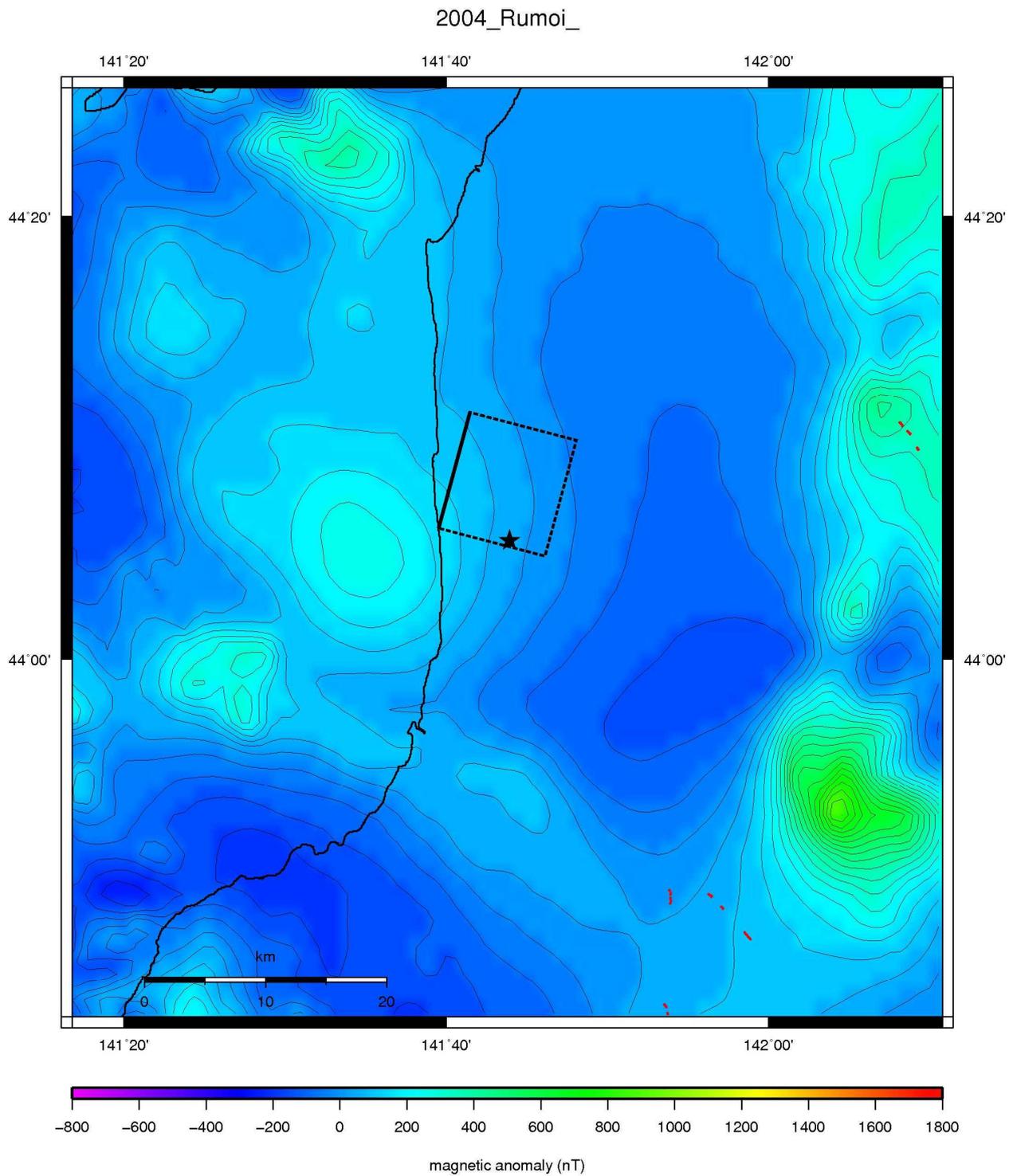


図 2.1.5-9 2004 年北海道留萌地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2004_Niigata_Chuetu

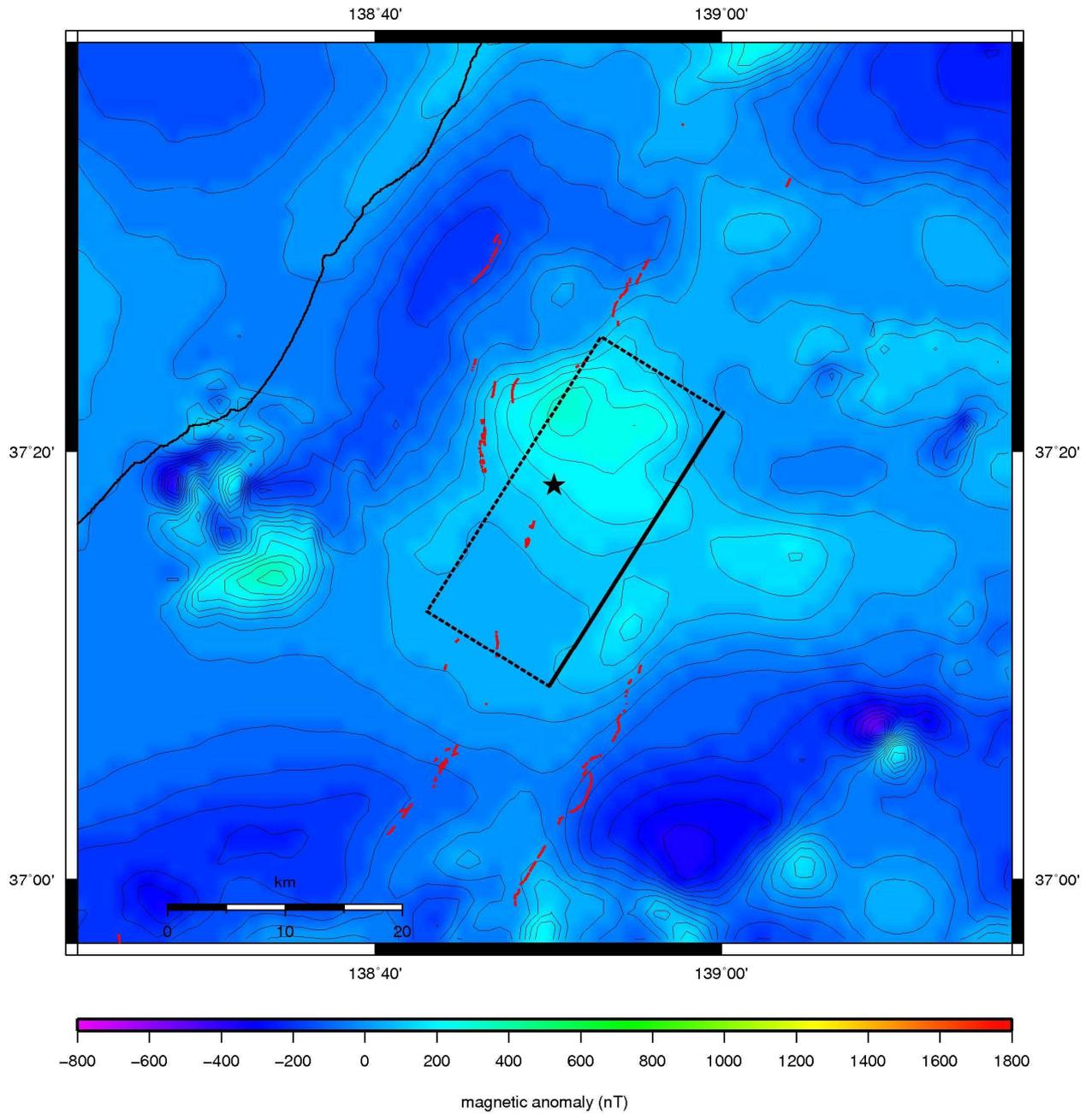


図 2.1.5-10 2004 年新潟県中越地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2005_Fukuoka_Seihou

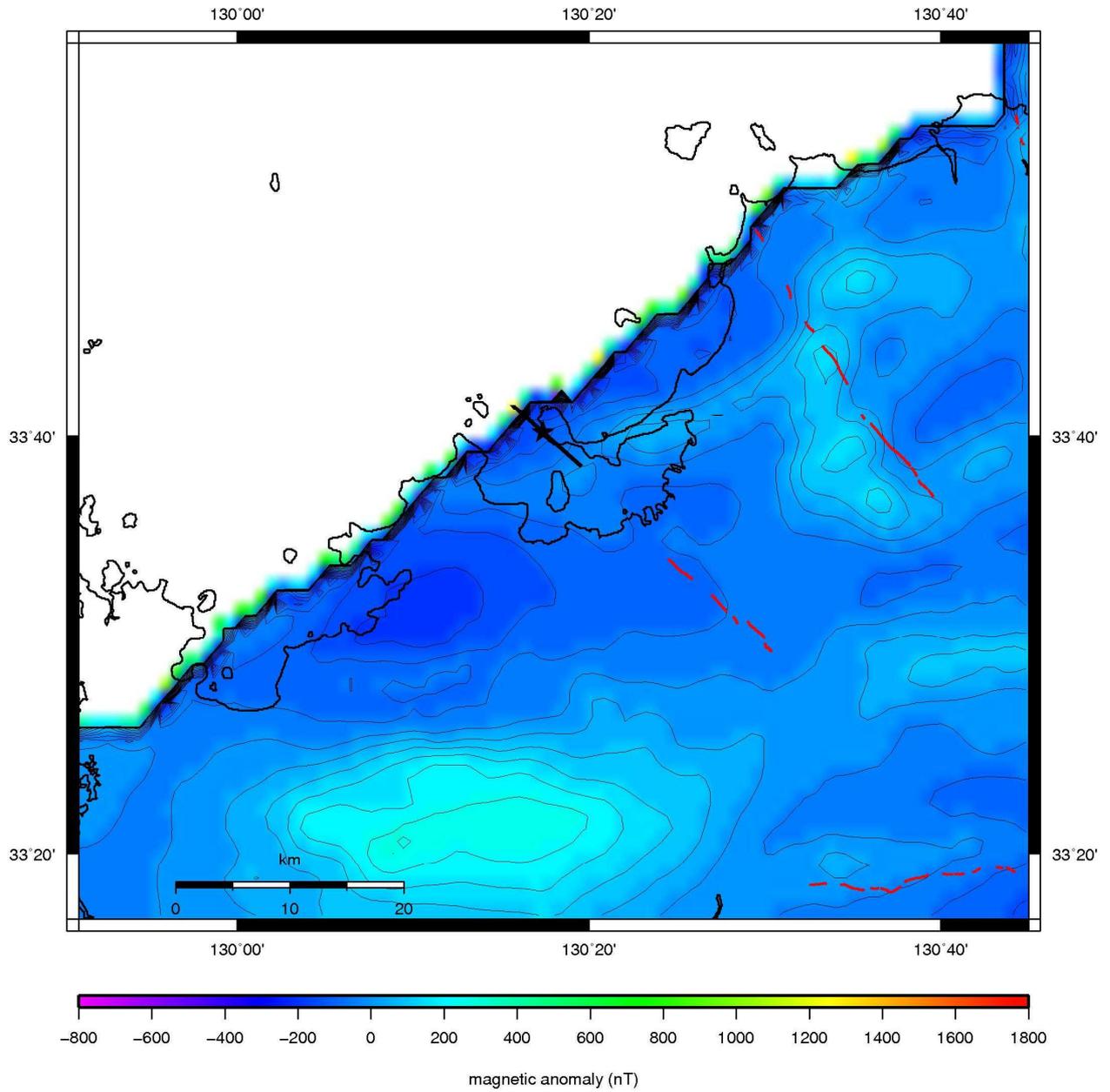


図 2.1.5-11 2005 年福岡県西方沖（余震）地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2005_Fukuoka_Seihou

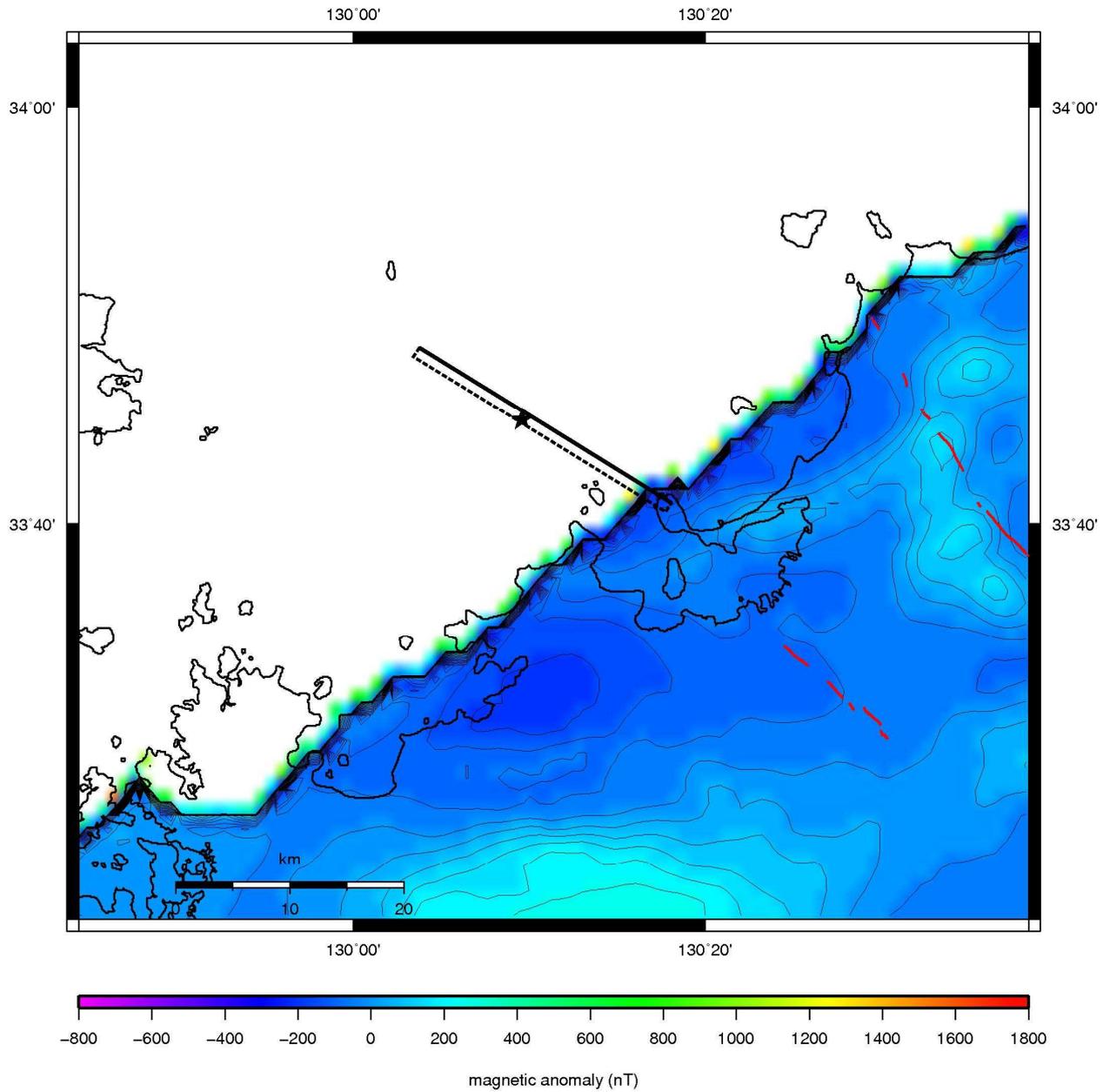


図 2.1.5-12 2005 年福岡県西方沖地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2007_Noto_

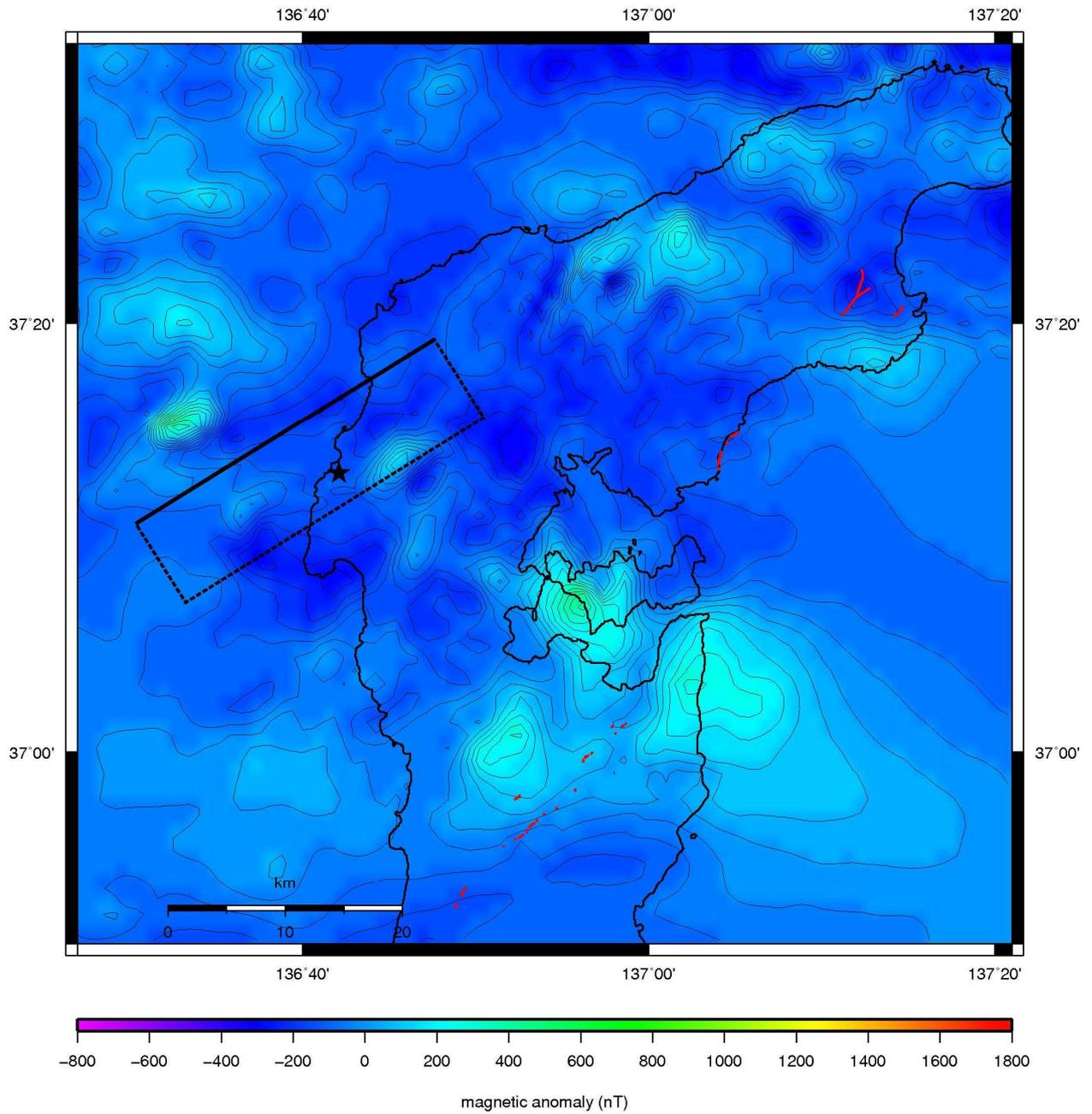


図 2.1.5-13 2007 年能登半島地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2007_Niigata_Chuetzu

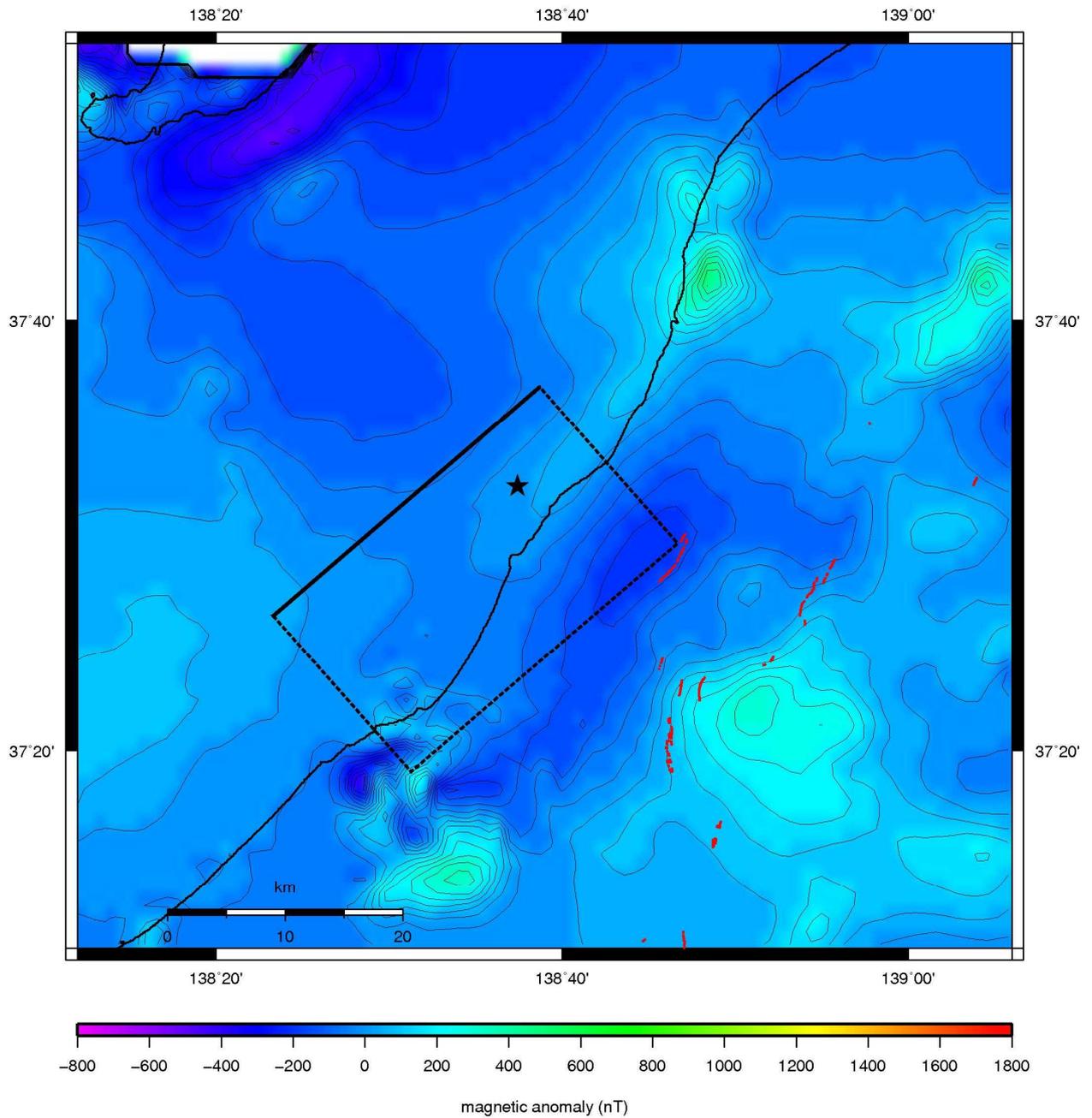


図 2.1.5-14 2007 年新潟県中越沖地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2008_Iwate_Miyagi

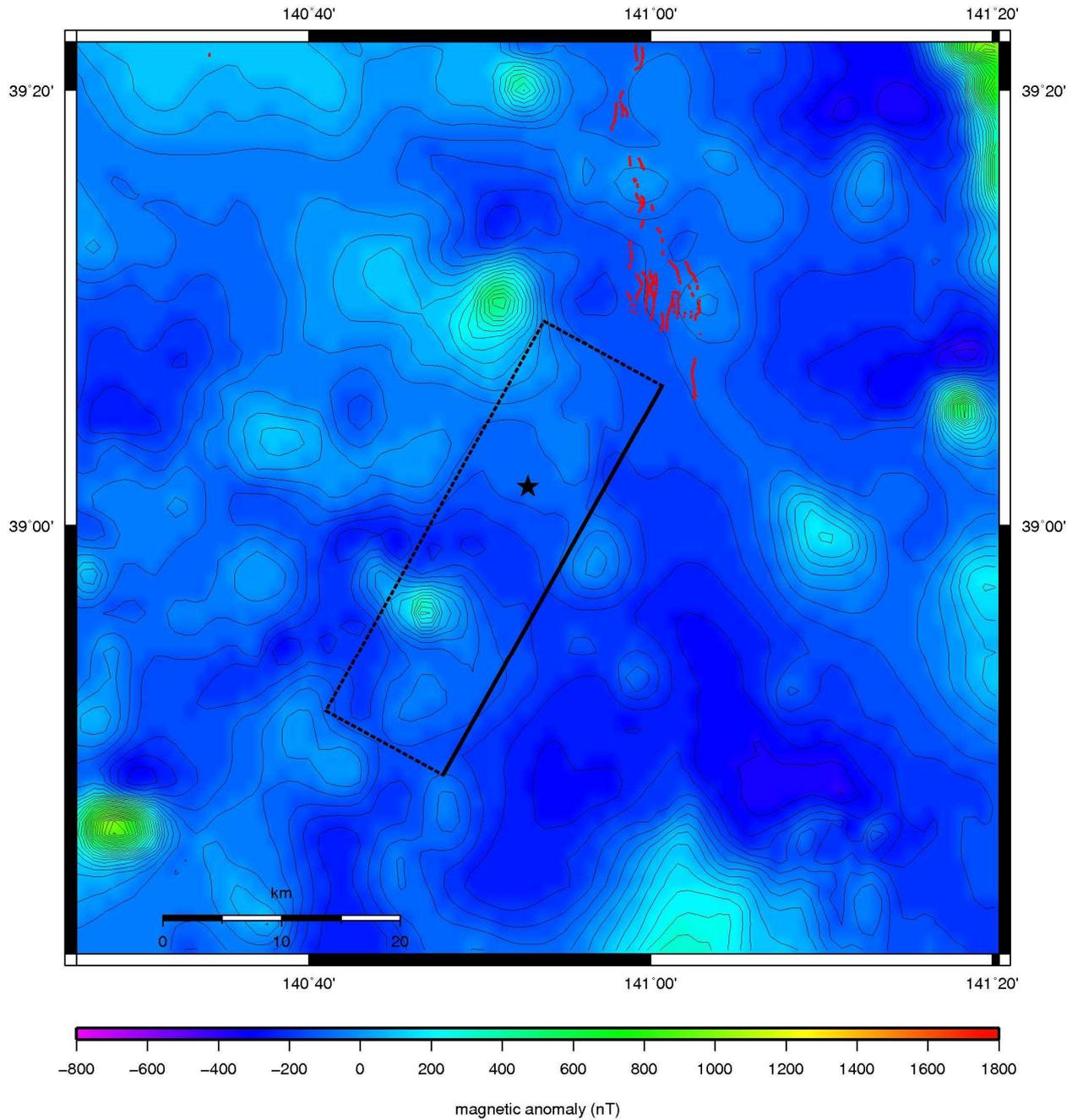


図 2.1.5-15 2008 年岩手・宮城内陸地震周辺の磁気異常図(中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線(中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2011_Fukushima_Hamadori

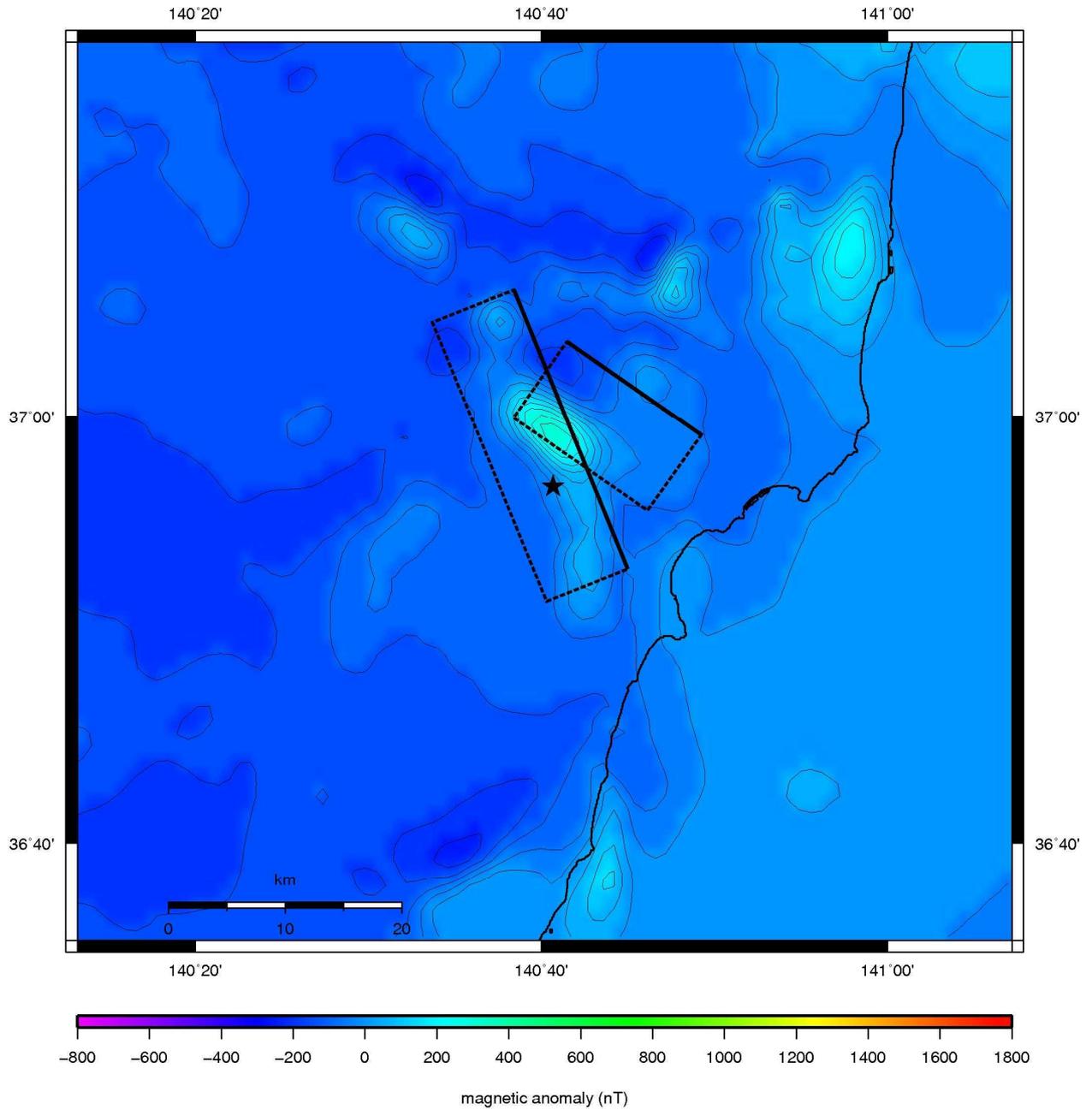


図 2.1.5-16 2011 年福島県浜通り地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2011_Ibaraki_Hokubu

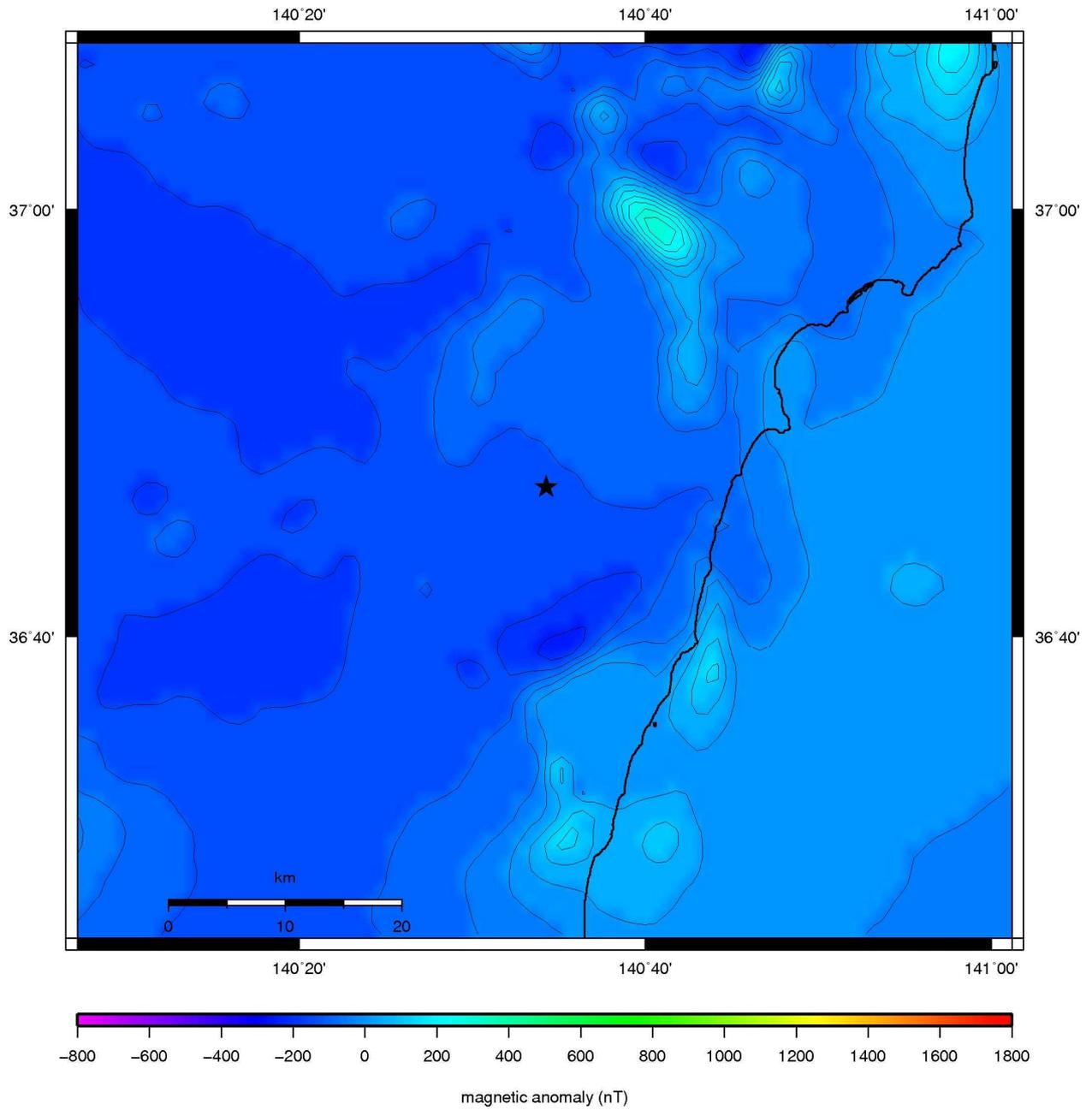


図 2.1.5-17 2011 年茨城県北部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。
★は震央を示す。

2011_Nagano_Hokubu

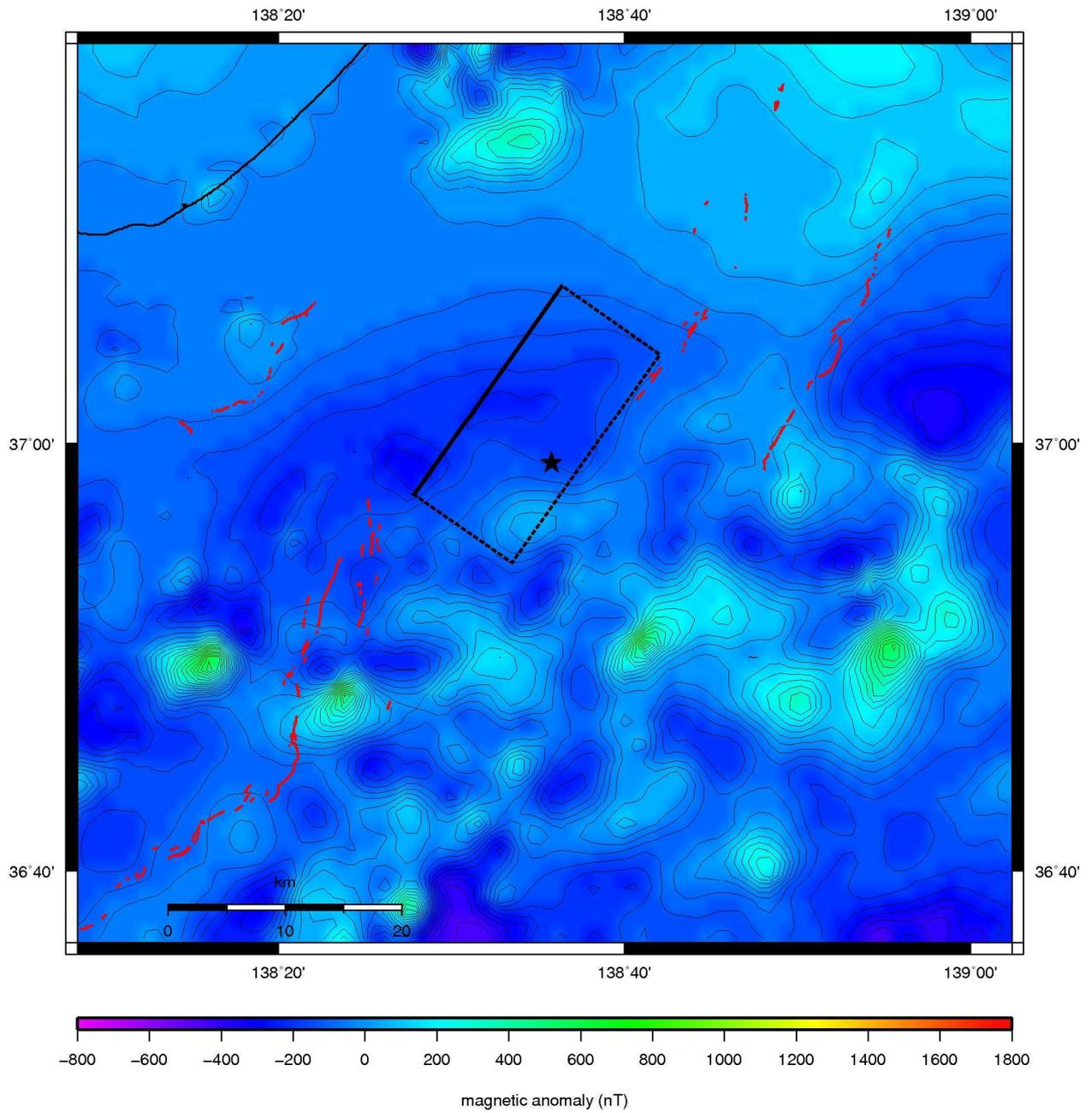


図 2.1.5-18 2011 年長野県北部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2011_Shizuoka_Toubu

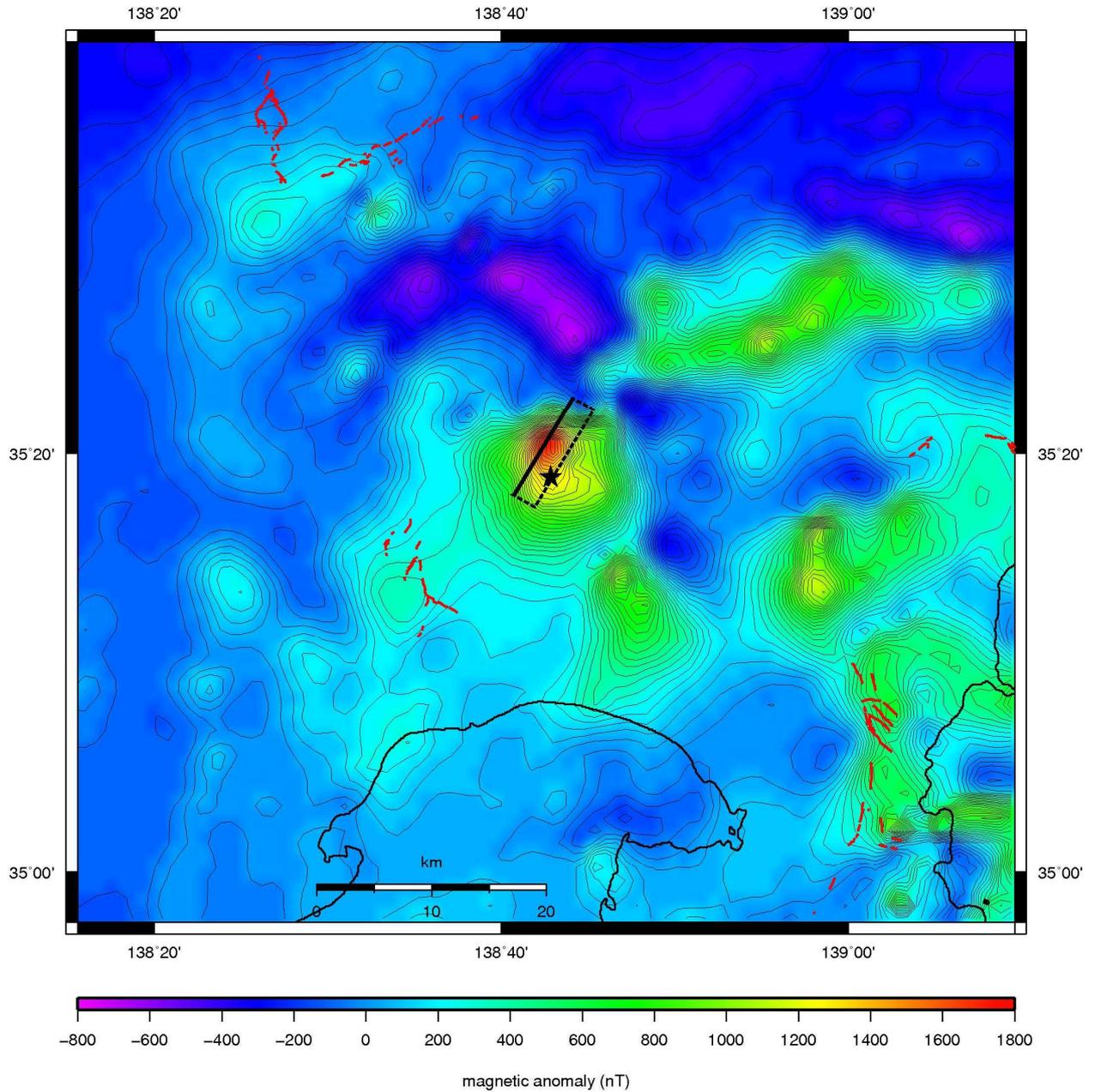


図 2.1.5-19 2011 年静岡県東部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。黒実線・破線は震源断層。実線部分は断層面が地表に近い事を示す。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

2011_Wakayama_Hokubu

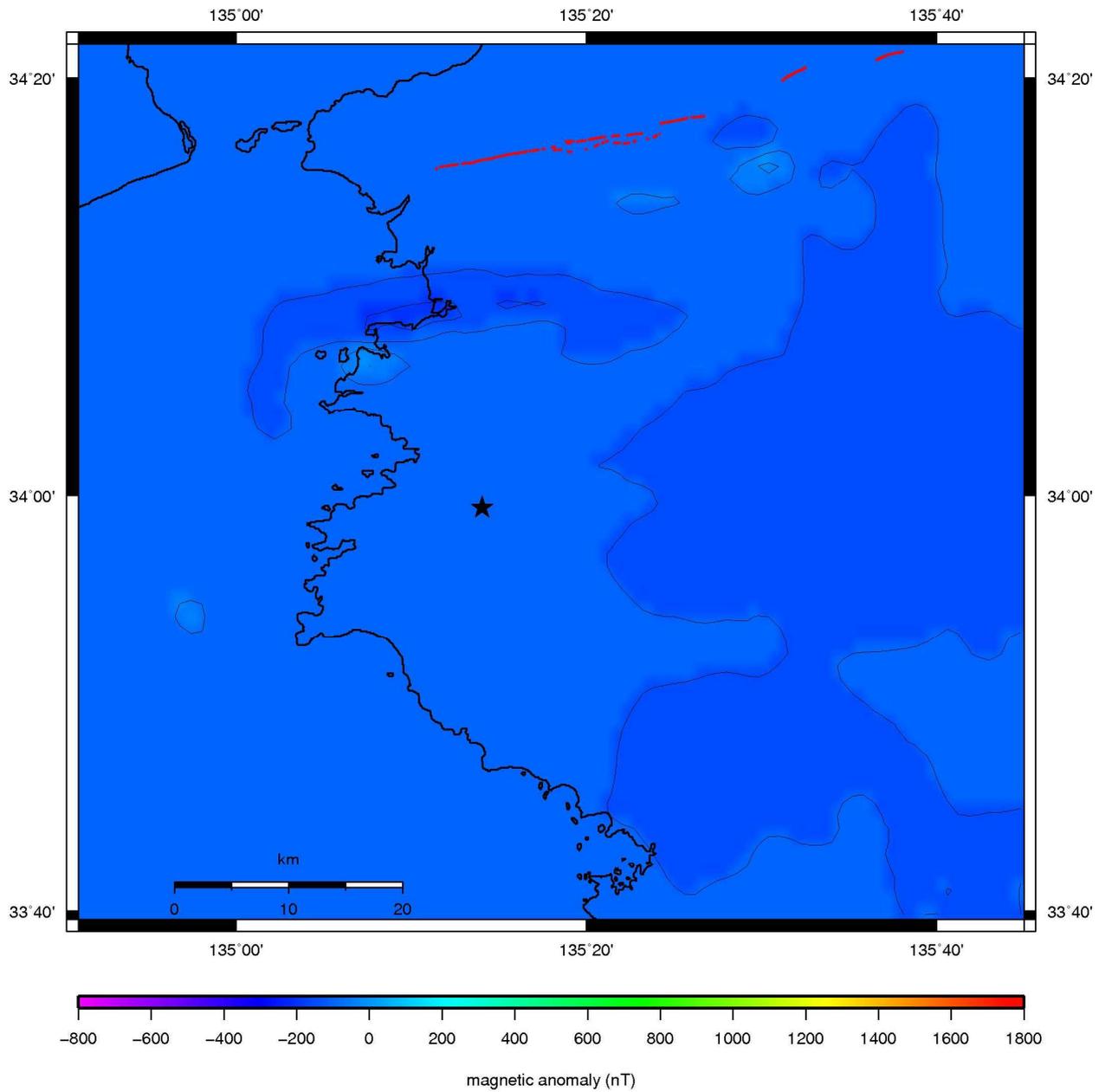


図 2.1.5-20 2011 年和歌山県北部地震周辺の磁気異常図 (中塚ほか, 2005)。コンター間隔は 50nT。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線 (中田・今泉, 2000)。★は震央を示す。

2012_Ibaraki_Hokubu

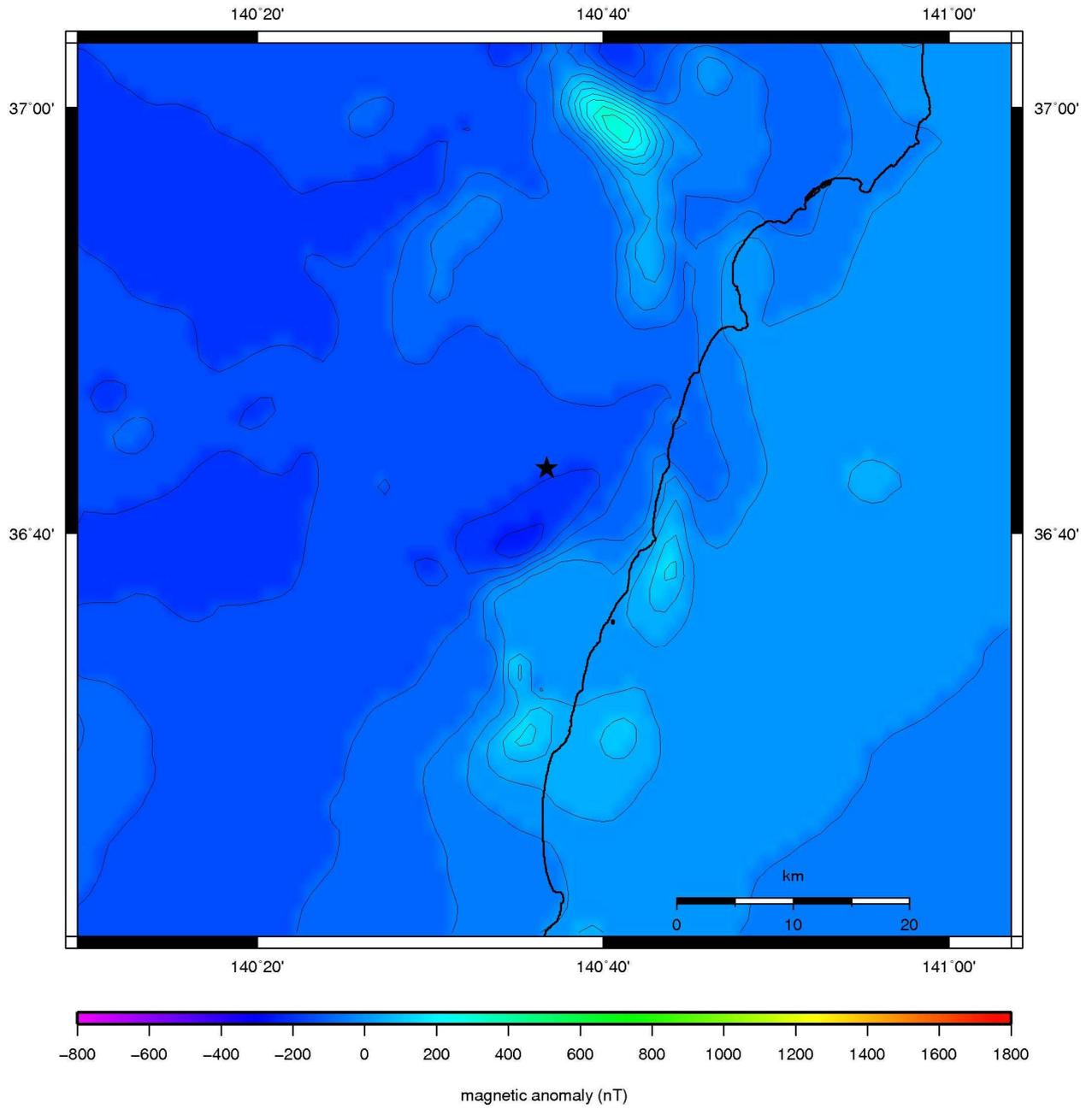


図 2.1.5-21 2012 年茨城県北部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。
★は震央を示す。

2013_Tochigi_Hokubu

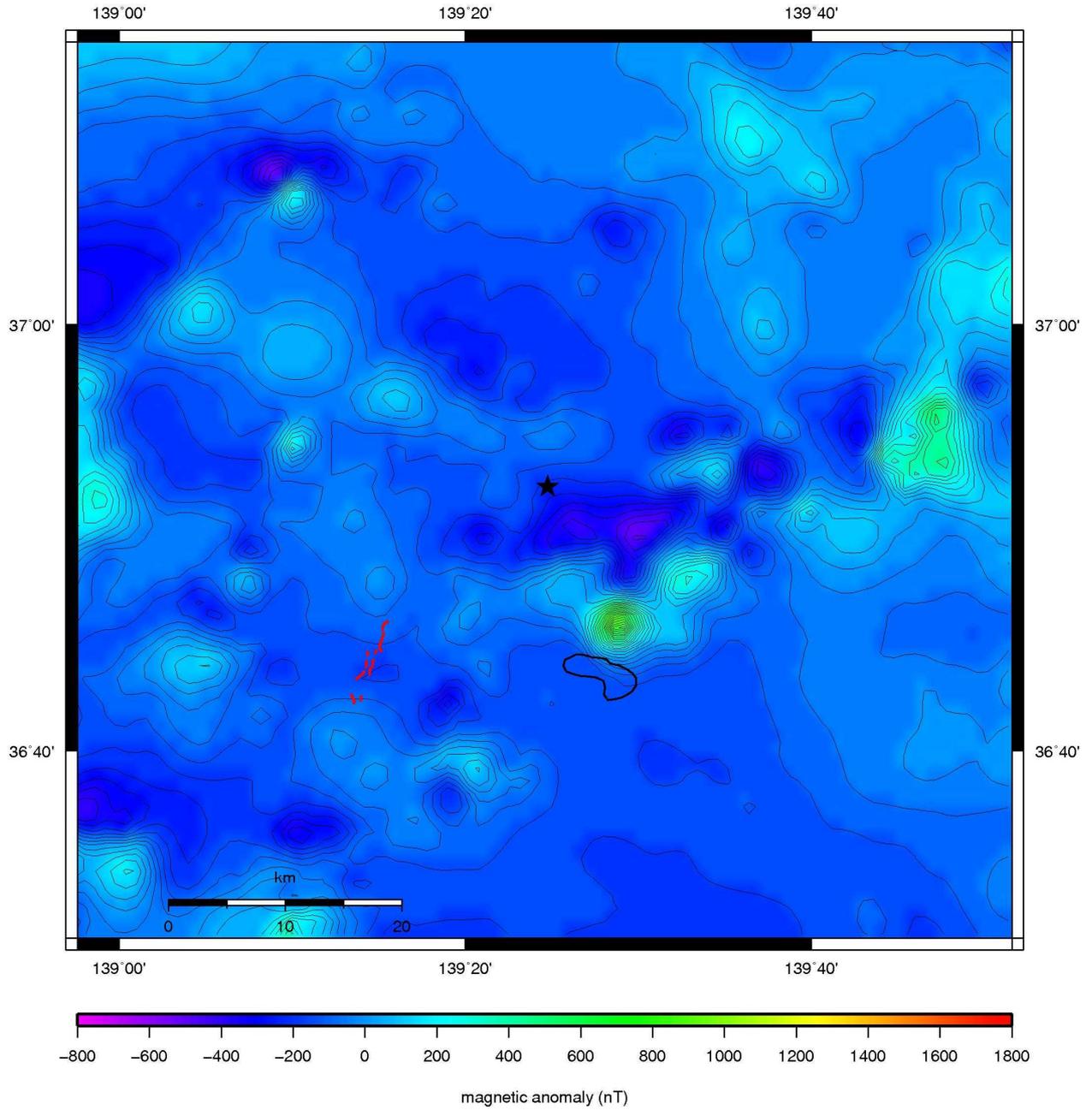


図 2.1.5-22 2013 年栃木県北部地震周辺の磁気異常図（中塚ほか，2005）。コンター間隔は 50nT。赤実線は「活断層詳細デジタルマップ」による活断層線（中田・今泉，2000）。★は震央を示す。

参考文献

- 地質調査所 (2000), 日本重力 CD-ROM, 数値地質図, P-2.
中田 高・今泉俊文 (2002), 活断層詳細デジタルマップ, 東京大学出版会.
中塚 正・大熊茂雄・牧野雅彦・森尻理恵 (2005), 日本空中磁気データベース, 数値地質図,
P-6.